



平成23年度

学 校 要 覧



京都市立北総合支援学校

〒602-0074 京都市上京区堀川通寺之内上ル2丁目下天神町 650-1

TEL (075) 431-6636

FAX (075) 414-1069

【e-mail kita-y@edu.city.kyoto.jp】

【URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/kita-y>】

紅梅分教室

〒603-8323 京都市北区北野東紅梅町 6

TEL (075) 467-9180

FAX (075) 467-9181



校歌

作詞 丘乃 れい
作曲 大西多恵子

希望の羽音が聞こえてくる
この歴史のまちに響きあう
ふみ出す一歩は小さいけれど
優しい未来の道しるべ

ひとつひとつの命が輝く
我らの誇り北総合校
ひとつひとつの命が輝く
我らの誇り北総合校

時をわけあう仲間たち
この学びのまちからはばたこう
どんな日だって勇氣にかえる
翼を広げてあの空へ

ひとつひとつの命が輝く
我らの誇り北総合校
ひとつひとつの命が輝く
我らの誇り北総合校

校名は、市民から名称を募集し、応募された作品について、「京都市立新設養護学校名称検討委員会」で選定を行い、「京都市立北総合養護学校」に決定された。選定理由として、次の3点があげられた。

- ① 東西南北という地域性、京都の北エリアを包括する意味がある。
- ② 広く市民に親しまれる、わかりやすい名前である。
- ③ 既設の養護学校(東及び西養護学校)との整合性がある名前である。

その後、平成19年4月の学校教育法等の一部改正に関する法律の施行に伴い、「京都市立北総合支援学校」に改名される。

校章は、養護学校児童生徒を対象に作品を募集し、京都市立北総合養護学校「校章検討委員会」で決定されたが、「麻紋」をベースに、真中に「北」の文字を図案化している。麻紋は、昔から、子どもの健やかな成長を願って、衣料に多く使われた紋様であり、西陣の地域性にも通じている。また、輪郭の六角は、京都の「京」の文字を表しており、「北」の図案は、鳥が翼を広げて飛び立とうとしている様子、人が手足を大きく広げている様子を表している。

I 学校の沿革

- 平成13年 5月 「京都市都心部小学校跡地活用審議会」において元成逸小学校跡地に養護学校を新設する計画を正式に承認
- 平成14年 3月 京都市会において、京都市立養護学校条例の一部改正（新設養護学校の設置）を可決
- 6月 新設養護学校新築工事起工式举行
- 9月 京都市教育委員会発行のリーフレットにより、新設養護学校の通学区を広報
- 平成15年 6月 新設養護学校の名称を募集
- 10月 京都市会において、京都市立養護学校条例の一部改正（新設養護学校の名称を北総合養護学校とするとともに、全ての養護学校を「総合養護学校」とする）を可決
- 12月20日 京都市立北総合養護学校竣工式举行
- 平成16年 4月 1日 京都市立北総合養護学校初代校長として、
京都市教育委員会指導部養護育成課首席指導主事より、
林 賢三 校長 着任
- <管理職着任>
- 教 頭 森 卓也（呉竹養護学校）
教 頭 北村 光代（京都市教育委員会指導部養護育成課）
事務長 津田 大二（京都市総合教育センター）
副教頭 井福 全（呉竹養護学校）
副教頭 芝山 泰介（京都市教育委員会指導部養護育成課）
副教頭 加藤 勉（西養護学校）
- <全教職員数 121名>
- 4月 7日 文部科学省教育研究開発学校の指定（平成17年度まで）
京都市立北総合養護学校開校式举行
- 4月 8日 京都市立北総合養護学校第1学期始業式実施
小学部43名，中学部15名，高等部41名 計 99名
（小学部：訪問1名 含む）
- 4月 9日 京都市立北総合養護学校第1回入学式举行
小学部 男子 8名，女子 3名 計 11名
中学部 男子10名，女子 8名 計 18名
（分教室3名含む）
高等部 男子14名，女子10名 計 29名
（分教室2名，訪問1名含む）
計 58名
- 京都市立北総合養護学校 紅梅分教室開設式举行
小学部 8名，中学部 4名，高等部10名 計 22名
- ※ 本校150名，分教室22名，訪問2名 計174名
※ 学級数：小学部18学級，中学部11学級，高等部23学級
＝分教室の学級数は，本校と合算＝

- 5月25日 「京都市交響楽団」コンサート開催
6月11日 運動場完成
6月26日 第1回学校祭体育の部実施
7月26日 臨床動作法学習会開催（～29日）
8月 2日 第16回ワイワイ広場開催（～3日）
< 8月 8日 成逸夏祭り開催 >
9月15日 中学部修学旅行実施（～17日）
10月 5日 小学部修学旅行実施（～6日）
< 10月 9日 成逸学区区民体育祭開催 >
10月20日 高等部修学旅行実施（～22日）
11月 6日 総合養護学校PTA福祉機器展開催
11月18日 第1回学校祭文化の部実施（～19日）
11月19日 京都紫竹ロータリークラブより桜木の植樹
- 平成17年 2月24日 文部科学省「教育研究開発学校中間報告会」開催（～25日）
3月 4日 京都市立北総合養護学校第1回高等部卒業証書授与式举行
男子14名，女子13名 計27名
（分教室：女子2名含む）
上京消防署より「防火体制の充実」について表彰
3月17日 京都市立北総合養護学校第1回小学部・中学部卒業証書授与式举行
小学部 男子 5名，女子 2名 計 7名
（分教室：男子1名含む）
中学部 男子 5名，女子 2名 計 7名
3月31日 林 賢三 校長 退職
- 4月 1日 京都市立北総合養護学校二代校長として，
京都市教育委員会指導部総合育成支援課首席指導主事より，
奥田 信一 校長 着任
<管理職着任>
副教頭 佐藤 浩一（本校高等部長）
<全教職員数 125名>
- 4月 2日 観桜会開催
4月 9日 京都市立北総合養護学校第2回入学式举行
小学部 男子 9名，女子 6名 計 17名
（分教室：男子1名，女子1名含む）
中学部 男子 6名，女子 3名 計 9名
高等部 男子15名，女子16名 計 31名
計 57名
- ※ 本校167名，分教室20名，訪問2名 計189名
※ 学級数：小学部22学級，中学部 9学級，高等部19学級
＝分教室の学級数は，本校と合算＝
- 5月18日 中学部修学旅行実施（～20日）
5月30日 チェコ・プラハ文化交流使節団 来校
「スレイブル&フルヴィネーク人形劇団」公演（地域へ公開）
6月 1日 小学部修学旅行実施（～2日）

- 6月13日 岡崎・白川ライオンズクラブよりトランポリンの寄贈
- 7月26日 臨床動作法学習会開催（～29日）
- 8月 2日 第17回ワイワイ広場開催（～3日）
- 8月 3日 学びの広場開催（～5日）
- < 8月 6日 成逸夏祭り開催 >
- 8月24日 PTAバスレクリエーション実施
- 10月 8日 第2回学校祭体育の部実施（雨天のため、10月12日に延期）
- < 10月 9日 成逸学区民体育祭開催 >
- 10月18日 高等部修学旅行実施（～20日）
- 11月10日 第2回学校祭文化の部実施（～11日）
- 12月 1日 文部科学省「教育研究開発学校最終報告会」
京都市教育委員会指定「みやこ学校創生事業第1年次報告会」開催
（～2日）
- 平成18年 2月28日 京都紫竹ロータリークラブより樹木の植樹
- 3月10日 京都市立北総合養護学校第2回高等部卒業証書授与式举行
男子15名, 女子 8名 計 23名
（分教室：男子5名, 女子1名含む）
- 3月17日 京都市立北総合養護学校第2回小学部・中学部卒業証書授与式举行
小学部 男子 8名, 女子 3名 計 11名
（分教室：男子2名含む）
中学部 男子 5名, 女子 4名 計 9名
（分教室：女子1名含む）
- 4月 1日 <管理職着任>
教 頭 野村 清（東総合養護学校）
副教頭 伊丹 由紀（本校中学部長）
<全教職員数 134名>
- 4月 7日 京都市立北総合養護学校第3回入学式举行
小学部 男子 5名, 女子 2名 計 7名
（分教室：男子1名含む）
中学部 男子11名, 女子 5名 計 16名
（分教室：男子2名）
高等部 男子16名, 女子 9名 計 25名
（分教室：女子1名含む）
計 48名
- ※ 本校175名, 分教室16名, 訪問2名 計193名
※ 学級数：小学部21学級, 中学部 7学級, 高等部18学級
＝分教室の学級数は, 本校と合算＝
- 5月 1日 京都市教育委員会「学校運営協議会設置校」指定
文部科学省委託事業「義務教育の質の保証に資する学校評価システム構築事業 評価実践協力校」指定
- 5月11日 小学部修学旅行実施（～12日）
- 5月31日 中学部修学旅行実施（～6月2日）
- 6月 7日 高等部修学旅行実施（～9日）

- 6月13日 「李 政美」コンサート開催
- 6月15日 ボランティア養成講座（前期）開講（5回）
- 6月22日 「ザ・ハーバード・クロコディロス」コンサート開催（地域へ公開）
- 7月27日 第18回ワイワイ広場開催（～28日）
- 7月31日 臨床動作法学習会開催（～8月2日）
- 8月2日 学びの広場開催（～4日）
- < 8月5日 成逸夏祭り開催 >
- 8月25日 PTAバスレクリエーション実施
- 10月7日 第3回学校祭体育の部実施（雨天のため、10月12日に延期）
- < 10月8日 成逸学区区民体育祭開催 >
- 10月19日 ボランティア養成講座（後期）開講（5回）
- 11月6日 平成18年度第1回学校運営協議会開催
- 11月9日 第3回学校祭文化の部実施（～10日）
- 11月23日 「就学啓発推進会議 京都市大会」開催
- 12月15日 京都市教育委員会指定「みやこ学校創生事業2年次報告会」開催
- 平成19年 2月26日 平成18年度第2回学校運営協議会開催
- 3月9日 京都市立北総合養護学校第3回高等部卒業証書授与式挙
行
男子15名、女子14名 計 29名
(分教室：男子1名、女子1名含む)
- 3月16日 京都市立北総合養護学校第3回小学部・中学部卒業証書授与式挙
行
小学部 男子 3名、女子 2名 計 5名
(分教室：男子1名含む)
中学部 男子13名、女子 7名 計20名
(分教室：2名、女子3名含む)
- 4月1日 学校教育法の一部改正により、「京都市立北総合支援学校」へ校名変更を行う
<管理職着任>
副教頭 梅木 春尚（本校高等部長）
<全教職員 133名>
- 4月9日 京都市立北総合支援学校第4回入学式挙
行
小学部 男子 8名、女子 6名 計 17名
(分教室：男子1名、訪問：男子3名含む)
中学部 男子 6名、女子 4名 計 10名
(分教室：男子1名含む)
高等部 男子26名、女子15名 計 41名
(分教室：男子2名、女子3名含む)
計 68名
- ※ 本校184名、分教室15名、訪問4名 計203名
※ 学級数：小学部26学級、中学部10学級、高等部23学級
＝分教室の学級数は、本校と合算＝
- 5月2日 平成19年度第1回学校運営協議会開催
- 5月10日 小学部修学旅行実施（～11日）
- 5月30日 中学部修学旅行実施（～6月1日）

	6月 6日	高等部修学旅行実施（～8日）
	6月14日	ボランティア養成講座（前期）開講（5回）
	7月26日	第19回ワイワイ広場開催（～27日）
	7月30日	臨床動作法学習会開催（～8月1日）
	<8月 4日	成逸夏祭り開催>
	8月 6日	学びの広場開催（～9日）
	9月 4日	平成19年度第2回学校運営会議開催
	10月 6日	第4回学校祭 体育の部開催
	<10月 7日	成逸区民体育祭 >
	10月18日	ボランティア養成講座（後期）開講
	10月30日	第59回教育功労表彰を受賞
平成20年	1月 8日	第4回学校祭 文化の部開催（～9日）
	2月 5日	平成19年度第3回学校運営会議開催
	1月25日	京都市教育委員会指定「みやこ学校創生事業3年次報告会」開催
	3月 3日	京都市立北総合支援学校第4回高等部卒業証書授与式挙 行 男子15名, 女子15名 計30名
	3月11日	平成19年度第4回学校運営会議開催
	3月14日	京都市立北総合支援学校第4回小学部・中学部卒業証書授与式挙 行 小学部 男子 9名, 女子 8名 計17名 中学部 男子 6名, 女子 3名 計 9名
	4月 1日	<管理職着任> 事務長 大西 均（京都市教育委員会生涯学習総合センター） 副教頭 川林 まり子（本校支援部） <全教職員 142名>
	4月 7日	京都市立北総合支援学校第5回入学式挙 行 小学部 男子 9名, 女子 3名 計 12名 （分教室：男子3名含む） 中学部 男子12名, 女子 9名 計 21名 （分教室：男子1名, 女子1名含む） 高等部 男子22名, 女子 5名 計 27名 計 60名 ※ 本校185名, 分教室19名, 訪問4名 計208名 ※ 学級数：小学部23学級, 中学部15学級, 高等部20学級 ＝分教室の学級数は, 本校と合算＝
	5月 1日	平成20年度第1回学校運営協議会開催
	5月22日	小学部 修学旅行実施（～23日）
	5月28日	中学部 修学旅行実施（～30日）
	6月 4日	高等部 修学旅行実施（～ 6日）
	6月12日	ボランティア養成講座(第1期)開講（5回）
	6月14日	第1回同窓会総会開催
	7月28日	第20回ワイワイ広場開催（～29日）
	7月29日	臨床動作法学習会開催（～8月1日）
	<8月 2日	成逸夏祭り開催>
	8月 4日	学びの広場開催（～6日）

- 9月18日 平成20年度第2回学校運営協議会開催
- 10月11日 第5回学校祭 体育の部開催
- <10月12日 成逸区民体育祭 >
- 10月23日 ボランティア養成講座(第2期)開講 (5回)
- 11月20日 第5回学校祭 文化の部開催 (~21日)
- 11月20日 創立5周年記念式典開催
- 12月16日 平成20年度第3回学校運営協議会開催
- 平成21年
- 1月23日 研究発表会開催
- 2月20日 平成20年度第4回学校運営協議会
- 3月10日 京都市立北総合支援学校第5回高等部卒業証書授与式举行
男子14名, 女子7名 計21名
(分教室: 1名含む)
- 3月19日 京都市立北総合支援学校第5回小学部・中学部卒業証書授与式举行
小学部 男子 4名, 女子 4名 計 8名
(分教室: 1名含む)
中学部 男子 13名, 女子 7名 計 20名
(分教室: 2名含む)
- 4月 1日 <管理職着任>
教 頭 加藤 勉 (京都市立西総合支援学校)
副教頭 佐近 和恵 (本校中学部長)
<全教職員 151名>
- 4月 7日 第6回京都市立北総合支援学校第6回入学式举行
小学部 男子 7名, 女子 4名 計11名
(分教室: 1名含む)
中学部 男子 5名, 女子 6名 計11名
(分教室: 1名含む)
高等部 男子 27名, 女子17名 計44名
(分教室2名含む)
計66名
- ※ 本校204名, 分教室18名, 訪問4名 計226名
- ※ 学級数: 小学部22学級, 中学部10学級, 高等部21学級
=分教室の学級数は, 本校と合算=
- 5月14日 小学部 修学旅行実施 (~15日)
- 6月18日 ボランティア養成講座(第1期)開講 (5回)
- 6月26日 平成21年度第1回学校運営協議会開催
- 7月11日 第2回同窓会総会開催
- 7月29日 第20回ワイワイ広場開催 (~30日)
- 7月31日 臨床動作法学習会開催 (~8月5日)
- 8月 5日 学びの広場開催 (~7日)
- <8月 8日 成逸夏祭り開催>
- 9月16日 平成21年度第2回学校運営協議会開催
- 9月30日 中学部 修学旅行実施 (~10月2日・新型インフルエンザの為、延期して
実施)
- 10月10日 第6回学校祭 体育の部開催

- <10月11日 成逸区民体育祭 >
 10月29日 ボランティア養成講座(第2期)開講(5回)
 11月3日 高等部 修学旅行実施(～5日・新型インフルエンザのため、延期して実施)
 11月17日 第6回学校祭 文化の部開催(～18日)
- 平成22年
- 1月22日 研究発表会開催
 2月19日 平成21年度第3回学校運営協議会
 3月10日 京都市立北総合支援学校第6回高等部卒業証書授与式举行
 男子 26名, 女子 16名 計42名
 (分教室: 5名含む)
 3月19日 京都市立北総合支援学校第6回小学部・中学部卒業証書授与式举行
 小学部 男子 7名, 女子 3名 計 10名
 中学部 男子 6名, 女子 4名 計 10名
 (分教室: 1名含む)
- 4月1日 <管理職着任>
 教頭 江川 正一(京都市立桃陽総合支援学校)
 副教頭 武富 博文(本校小学部長)
 <全教職員 148名>
- 4月7日 京都市立北総合支援学校第7回入学式举行
 小学部 男子10名 女子4名 計14名
 (分教室: 3名含む)
 中学部 男子12名 女子5名 計17名
 高等部 男子19名 女子10名 計29名
 (分教室1名含む)
 計60名
 ※ 本校204名, 分教室15名, 訪問6名 計224名
 ※ 学級数: 小学部25学級, 中学部15学級, 高等部21学級
 =分教室の学級数は, 本校と合算=
- 5月12日 平成22年度第1回学校運営協議会開催
 5月26日 中学部 修学旅行実施(～28日)
 6月10日 小学部 修学旅行実施(～11日)
 ボランティア養成講座(第1期)開講(5回)
 7月29日 第21回ワイワイ広場開催(～30日)
 7月31日 臨床動作法学習会開催(～8月5日)
 <8月7日 成逸夏祭り開催>
 9月22日 高等部 修学旅行実施(～24日)
 9月30日 平成22年度第2回学校運営協議会開催
 10月9日 第7回学校祭 体育の部開催
 11月18日 第7回学校祭 文化の部開催(～19日)
 11月23日 第3回同窓会総会開催
- 平成23年
- 1月20日 研究発表会開催(～21日)
 2月16日 平成22年度第3回学校運営協議会
 3月11日 京都市立北総合支援学校第7回高等部卒業証書授与式举行
 男子22名, 女子5名 計27名
 3月18日 京都市立北総合支援学校第7回小学部・中学部卒業証書授与式举行
 小学部 男子10名, 女子5名 計15名

		(分教室：2名含む)	
		中学部 男子11名, 女子10名	計21名
		(分教室：2名含む)	
4月 1日	<全教職員158名>		
4月 7日	京都市立北総合支援学校第8回入学式挙行		
	小学部 男子 8名, 女子 4名		計12名
	中学部 男子13名, 女子 5名		計18名
	(分教室：2名含む)		
	高等部 男子29名, 女子14名		計43名
	(分教室：2名含む)		
			計73名
	※ 本校210名, 分教室15名, 訪問7名		計232名
	※ 学級数：小学部23学級, 中学部14学級, 高等部27学級		
	=分教室の学級数は, 本校と合算=		
5月25日	平成23年度第1回学校運営協議会開催		
5月26日	小学部 修学旅行実施 (～27日)		
6月 2日	ボランティア養成講座 (第1期) 開講 (5回)		
6月 8日	中学部 修学旅行実施 (～9日)		
6月29日	高等部 修学旅行実施 (～7月1日)		
7月28日	第22回ワイワイ広場開催 (～29日)		

平成23年度 京都市立北総合支援学校 学校経営計画

I. 教育目標等

1. 教育目標

一人一人に、自立と社会参加の基礎となる生きる力を育成し、
みんなとともに、自分らしく生きる子どもの姿を実現する。

2. めざす子ども像

- 生き生きと生活する子ども
- 自分から、自分で、自分らしく、みんなとともに生活する子ども
主体性 自立 自己の確立 社会性・協同性

3. 学習指導の重点

「いろいろな事象に興味・関心を持ち、自己と周囲との関係の理解に基づき、自ら外界にかかわることを通して、自己と社会の関係を変化させる子ども」

<中期目標>

「人間力の向上を目指し、言語力と身体能力を発展させ、生活における課題解決力を育成する」

<H23年度の目標>

- ① 絵やサイン、言葉や文字等の記号コードを活用する力を高め、考え、表現する力を育てる。
- ② 授業を始め生活のあらゆる場面で、選択・決定する機会を増やし、自分で決める力を育成する。
- ③ 健康や体力の維持・向上を基盤に、移動能力や手指の操作性を高め、ADLの向上を図る。

4. 生活指導の重点

「自分から、自分らしく、TPOに応じた行動ができる子ども」

- ① 周囲の人に挨拶や感謝の表現ができる … 「オ・ア・シ・ス」
- ② 身だしなみに気をつけ、自分流の服装を創造する … TPOに応じた服装、おしゃれ
- ③ 生活上のルールを守って行動する … 時間や順番、約束を守る、他者への思いやり等
- ④ 「もったいない」の励行 … 戸締りや消灯、リサイクル活動等、エコ活動の意識と励行

II. 学校経営計画

<経営テーマ>

「成逸地域にねざした北総合支援学校の文化と伝統の創造」

1. めざす学校像

「ノーマライゼーションの具現化に向けて、総合育成支援教育をリードする学校」

- ① 地域とともに歩む学校 … 生涯に亘る支援、地域の教育資源
- ② 高い専門性を持ち、市民・保護者に信頼される学校 … 専門性
- ③ 児童生徒が安心して生きる力を育む、安全で楽しい学校 … 学習、安全

- ④ 鋭い人権感覚に基づき、一人一人の子どもが大切にされる学校 … 人権文化
- ⑤ 組織的運営と効率的経営に取り組む学校 … 経営効率

2. 学校経営の視点

組織的運営と効率的学校経営に取り組み、めざす学校像を実現するために、以下の事項を設定した。

- ① 学校長を中心とし、総務・指導・支援の3部体制と経営会議を核とした組織的経営の充実。
- ② 個別の包括支援プラン、教育課程、学校経営のPDCAサイクルによる改善。
- ③ 「育」支援センターの充実、及び、地域支援コーディネータの活動の充実。
- ④ 教育環境の整備と、人・物・環境にやさしい学校づくりの推進。
- ⑤ 大学や外部専門家、関係機関等との協働による支援・指導の充実。
- ⑥ 成逸地域住民の学校に寄せる思いに立ち、地域との連携の充実。

3. めざす職員像

本校職員は、以下に示す4つの事項を意識し、日常の活動に取り組むことを通して、市民に信頼される教職員となることに常に努力する。

- ① 教育公務員としての自覚をもち、市民から信頼を得る職員
- ② 人権・安全を基盤に、よき支援者・モデルとして児童生徒・保護者から信頼を得る職員
- ③ ポジションワークと協働に基づき、同僚から信頼を得る職員
- ④ 専門職の自覚と向上心を持ち、資質と専門性、指導力の向上を目指す職員

4. 平成23年度 学校経営の重点

新教育課程への対応、教職員の異動や若年教員の増加への対応等の課題をふまえ、数年先も見据えながら、学校経営の重点を設定する必要がある。即ち、組織構築とその運用を通じた人材育成であり、そのためには、開校の理念の再確認をすることである。子どもに生きる力を育成するために何に取り組むのか、その道筋を経営の重点として設定し、職員全員で共通理解して取り組む。

具体的には、各ポジションや会議の役割を明確にし、協働のシステムを構築すること。また、教育活動全般に、PDCAサイクルによる経営の確立を図ること。キャリア教育の視点を踏まえ、教育課程の考え方を整理すること。防災に関する取り組みを進めること。個別の包括支援プランの更新や実行プログラムの点検等による授業改善や、ワークスタディの検討を核とする移行支援教育の充実を図ることである。これまでの取り組みを踏まえ、次に示す事項を今年度の重点事項として学校経営に取り組み、教育の充実を図る。

(重点事項)

- ① 教育課程の整理と個別の包括支援プランに基づく授業の充実
 - ・ 教育課程PJによる、学校としての教育課程の考え方の整理
 - ・ 更新の確認や保護者連携等による個別の包括支援プランの充実
 - ・ 研究PJと学部研究を中心とする研究体制の構築と研究授業等による授業改善
 - ・ 楽只学習施設の活用も視野に、ワークスタディの在り方の検討等に取り組む
- ② 学校経営組織の再構築とポジションワークの明確化による、PDCAサイクルの充実
 - ・ 学校経営計画と学校評価の連動性の向上による効率的な学校評価
 - ・ PTAや地域、関係機関への情報発信と協働、各種会議の機能の明確化

- ③ 防災・防犯計画の作成
 - ・防災P Jの設置による防災・防犯計画の策定
 - ・日常的な危機管理意識に基づく指導，及び，環境整理，防災訓練や地域での防災・防犯に関わる取り組みの検討
- ④ 教職員の専門性・指導力の向上
 - ・研究・研修の充実とケース会等での，オン・ザ・ジョブトレーニングによる指導力の向上
- ⑤ 児童生徒の増加等，将来を見越した取り組みの検討

5. 具体的な取組

重点事項に示す事項に対しては，既存の組織への役割の位置づけだけでなく，プロジェクト方式が必要な場の設定を行い，分掌組織に位置付ける。

年間を通しての具体的な活動を行動目標で示し，年間の活動計画を作成する。個々の活動については，本校の基本である3つの機能（ティーチング・マネージメント・サポート）と学校評価との関係を考慮し，課題設定を行う。

(1) 教育活動（ティーチング）

- ① 学習指導
 - ・個別の包括支援プランの運用や授業改善に関すること
 - ・ケース会の設定や保護者との連携に関すること
 - ・児童生徒の変化や評価に関すること
- ② 生徒指導
 - ・生活指導の重点に関すること
 - ・児童生徒会活動に関すること
 - ・長期欠席児童生徒に関すること
 - ・エコスクールに関すること
- ③ 進路指導
 - ・進路指導体制や計画，状況に関すること
 - ・実習に関すること
 - ・各部との連携に関すること
 - ・キャリア教育の具体化に関すること
- ④ 保健・安全指導
 - ・医療的ケアや摂食，給食に関すること
 - ・性教育に関すること
 - ・保健・安全指導に関すること
 - ・環境整備や安全点検に関すること
 - ・防災訓練や計画に関すること

(2) 学校経営（マネージメント）

- ① 環境・安全管理
 - ・エコオフィスに関すること
 - ・緊急対応（危機管理）に関すること
- ② 保健管理
 - ・保健計画・保健管理に関すること
 - ・保健機関との連携に関すること

- ③ 保護者や地域との連携
 - ・学校運営協議会に関すること
 - ・学校評価に関すること
 - ・情報発信に関すること
 - ・PTA との連携に関すること
 - ・地域行事への参画に関すること
 - ・学校開放に関すること
 - ・関係機関との連携に関すること
 - ④ 組織運営
 - ・教育課程管理に関すること
 - ・予算管理に関すること
 - ・スケジュール管理に関わること
 - ・個人情報管理に関すること
 - ・3 部体制の運営に関すること
 - ・文書整理や内規に関すること
 - ・校内・校外への情報発信に関すること
 - ⑤ 施設・設備
 - ・施設設備の状況に関すること
 - ・備品の整備状況に関すること
 - ・設備の点検と将来像に関すること
- (3) 相談支援センター（サポート）
- ① 校内支援
 - ・研究・研修に関すること
 - ・授業やケース会の支援に関すること
 - ・関係機関との連携に関すること
 - ・専門性・指導力向上に関すること
 - ・福祉機器や図書に関すること
 - ・進路指導・支援に関すること
 - ・ワークスタディに関すること
 - ② 校外支援
 - ・学校サポートチームに関すること
 - ・相談支援に関すること
 - ・情報発信に関すること
 - ・公開研修等に関すること
 - ・通級指導教室等との連携に関すること
 - ・小・中学校等への支援に関すること
 - ③ 相談機関との連携
 - ・児童相談書や福祉事務所との連携に関すること
 - ・医療機関との連携に関すること
 - ・福祉関係施設，地域生活支援センター等との自立支援に関すること
 - ・他の総合支援学校との連携に関すること

総務・指導・支援の各部で平成23年度の指導の重点や学校経営の重点に即して活動方針を具体化し、上記項目を参考に具体的な取り組みを協議・検討する。

その際、「ルーティンな取り組み」と「今年度の重点的な取り組み」という観点から具体的事項を設定し、何を、誰が、何時までに、どれだけするのか、評価の観点を明確にする。可能なものは数値化を行う。

Ⅲ 児童生徒の状況

1 児童生徒数

(平成23年 5月 1日現在)

<本校・訪問(外)> ※ () は訪問児童生徒数で外数

学年	小学部						中学部			高等部			合 計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
男	9	6(1)	6	6	7(3)	3(1)	12	13	5	29	18	24	138(5)
女	3	3	4	4	6	2	4	5	3(2)	12	10	16	72(2)
計	12	9(1)	10	10	13(3)	5(1)	16	18	8(2)	41	28	40	210(7)
合計	59 (5) 男 37(5) 女 22						42(2) 男 30 女 12(2)			109 男 71 女 38			

<分教室>

学年	小学部						中学部			高等部			合 計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
男	0	2	1	2	1	1	1	0	0	0	1	2	11
女	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	4
計	0	3	1	2	1	1	2	0	0	2	1	2	15
合計	8 男 7 女 1						2 男 1 女 1			5 男 3 女 2			

<合計>

学年	小学部						中学部			高等部			合 計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
男	9	8(1)	7	8	8(3)	4(1)	13	13	5	29	19	26	149(5)
女	3	4	4	4	6	2	5	5	3(2)	14	10	16	76(2)
計	12	12(1)	11	12	14(3)	6(1)	18	18	8(2)	43	29	42	225(7)
合計	67(5) 男 44(5) 女 23						44(2) 男 31 女 13(2)			114 男 74 女 40			

2 障害の状況

(平成23年 5月 1日現在)

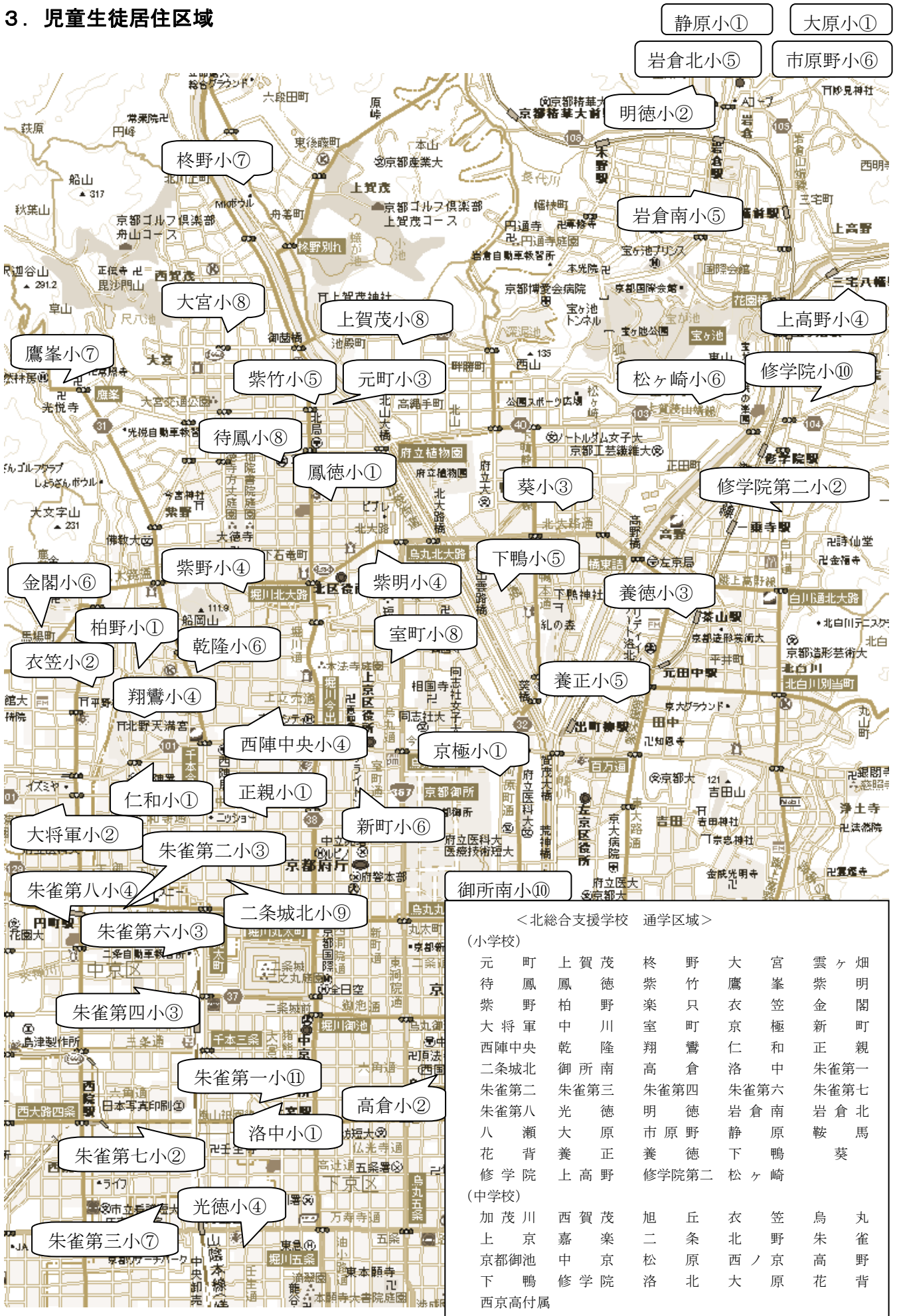
	小学部		中学部		高等部		合 計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	
知的障害・単一障害	20	9	17	4	48	14	85	27	
肢体不自由・単一障害	0	0	0	0	0	0	0	0	
重複障害	知的・肢体	5	6	1	1	6	6	12	13
	知的・病弱	6	2	5	1	6	7	17	10
	肢体・病弱	0	0	0	1	0	1	0	2
	知的・肢体・病弱	14	5	3	7	9	9	26	21
	視覚・知的	0	0	1	0	0	0	1	0
	聴覚・知的	1	0	0	0	1	0	2	0
	視覚・知的・病弱	0	0	0	0	1	0	1	0
	聴覚・知的・病弱	0	0	0	0	0	0	0	0
	視覚・知的・肢体	1	1	1	0	1	0	3	1
	聴覚・知的・肢体	0	0	0	0	0	0	0	0
	視覚・知的・肢体・病弱	1	1	3	0	1	1	5	2
	聴覚・知的・肢体・病弱	0	0	0	1	0	1	0	2
	視覚・聴覚・知的・病弱	0	0	0	0	1	0	1	0
視覚・聴覚・知的・肢体・病弱	0	0	0	0	0	1	0	1	
計	48	24	31	15	74	40	153	79	

※ 障害の状況は、就学相談、入学相談資料、校内での検査等による

<児童生徒病名別・症状別分類>

疾患分類	学部		小学部低			小計	小学部高			小計	小総計	中学部			小計	高等部			高総計	分教室	総計
	学年		1	2	3		4	5	6			1	2	3		1	2	3			
	人数		12	10	10	32	10	16	6	32	64	16	18	10	44	41	28	40	109	15	232
脳性疾患	脳性麻痺	痙直型	1	2	3	6	1	3		4	10	2		2	4		6	10	8	30	
		アテトーゼ				0				0	0		1	1	2		1	1	1	4	
		強剛型				0				0	0				0				0	0	
		低緊張型		1	1	2		1		1	3	2			2	2	1		3	3	11
		混合型	2			2				0	2		2	1	3	2			2		7
		その他	1	1		2	1			1	3	1	1	1	3	3		3	6	0	12
	脳外傷後遺症				0			1	1	1				0				0		1	
	脳水腫症				0				0	0				0				0		0	
その他	4	2	5	11	1	4	1	6	17		4	1	5	9	3	5	17	9	48		
脊椎性疾患	脊椎側わん症			1	1		1	1	2	3	2	1	1	4	3	1	1	5	4	16	
	二分脊椎		1		1				0	1				0				0		1	
	脊髄損傷				0				0	0				0				0		0	
	その他				0				0	0		1	1	3				3		4	
筋原性疾患	進行性筋ジストロフィー福山型				0	2		2	2				0		1		1		3		
知的障害	MR	12	10	10	32	10	16	6	32	64	16	18	10	44	41	28	40	109	15	232	
	自閉症	6	5	5	16	5	7	2	14	30	8	8	3	19	15	20	22	57		106	
	染色体異常	ダウン症	1	2		3	1	4		5	8	2	1		3	6	3	5	14	1	26
		ミラーディッカー				0				0	0	1			1				0		1
		アンジェルマン				0				0	0		1		1				0		1
		セッケル				0				0	0				0				0		0
	代謝	その他	2	2	3	7	1			1	8		2	2	4		4	2	6		18
		ムコ多糖体代謝異常				0				0	0	1			1				0		1
その他		0	1	1	1			1	2				0	3			3		5		
各種疾患	痙攣性疾患	3	2	4	9	2	5	1	8	17	5	8	4	17	14	5	9	28	10	72	
	心臓疾患	2	3		5	1	3	1	5	10	3	2	2	7	5	4	10	19	7	43	
	内臓器疾患	2	3	2	7			3	3	10	2	2	1	5	4	4	1	9	5	29	
	アレルギー疾患	3	2	3	8	2	2	2	6	14	8	11	5	24	11	13	19	43		81	
	聴覚疾患	1			1			1	1	2	1		1	2			3	3	1	8	
	視覚疾患	3	2	1	6	1	2	1	4	10	3	4	2	9	9	6	5	20	6	45	
	その他				0	1	1	2	4	4	1		3	4	2		2	4	1	13	
関節	先天性股関節脱臼		0		0				0	0				0	1			1	2	3	
	先天性股関節脱臼(垂脱臼)		1		1		1		1	2	1	2	1	4			1	1	8	15	
	その他	1			1				0	1	1			1	1		1	2		4	
足関節	2	2	4	8	3	4	1	8	16	3	3		6	3	4	2	9	17	48		

3. 児童生徒居住区域



＜北総合支援学校 通学区域＞

(小学校)

元町	上賀茂	柗野	大宮	雲ヶ畑
待鳳	鳳徳	紫竹	鷹峯	紫明
紫野	柏野	楽只	衣笠	金閣
大將軍	中川	室町	京極	新町
西陣中央	乾隆	翔鸞	仁和	正親
二条城北	御所南	高倉	洛中	朱雀第一
朱雀第二	朱雀第三	朱雀第四	朱雀第六	朱雀第七
朱雀第八	光徳	明德	岩倉南	岩倉北
八瀬	大原	市原野	静原	鞍馬
花背	養正	養徳	下鴨	葵
修学院	上高野	修学院第二	松ヶ崎	

(中学校)

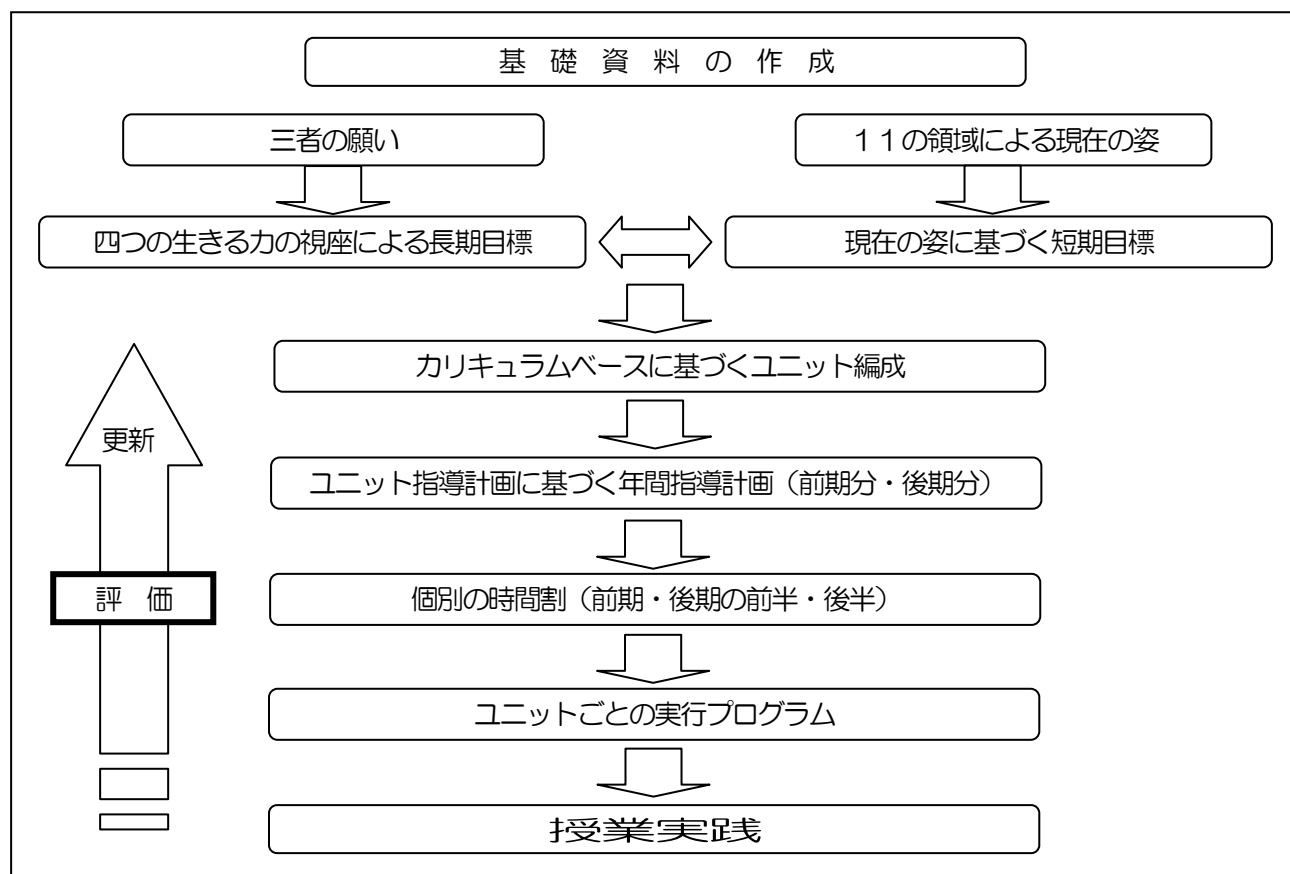
加茂川	西賀茂	旭丘	衣笠	烏丸
上京	嘉楽	二条	北野	朱雀
京都御池	中京	松原	西ノ京	高野
下鴨	修学院	洛北	大原	花背
西京高付属				

IV 教育課程

1 個別の包括支援プランの考え方

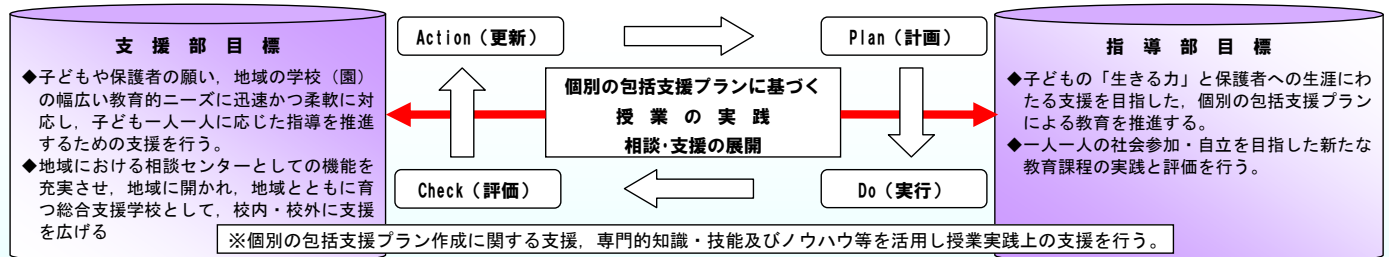
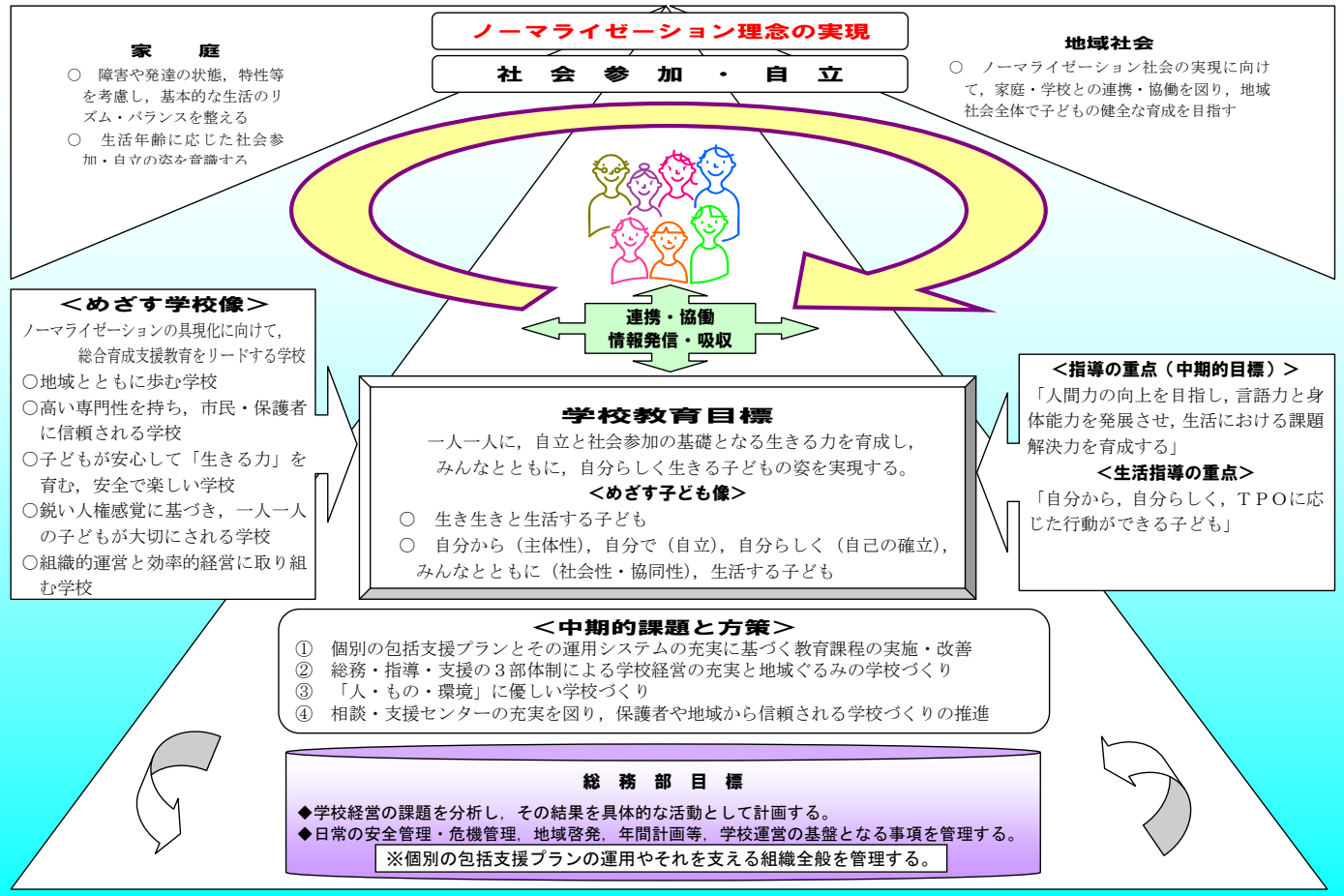
総合支援学校では、障害のある子どもの「生きる力」と、乳幼児期から壮年・老年期の生涯にわたる支援を目的として、個別の包括支援プランを作成している。これまでのように学校が指導計画を作成して、保護者に示して、意見を聞くという形から、指導計画の作成と指導後の評価に、本人、保護者及びその関係者等が参画して、カリキュラムを作成していくことを目指す。

個別の包括支援プランを作成することや書式を整えることが目的ではなく、子どもへの「愛情」・「観る眼」・「適切な指導及び支援の方法」・「専門性」を養い、子どもの授業を充実させることが重要である。そのために、個別の包括支援プランでは、「Plan（計画）・Do（実行）・Check（評価）・Action（更新）」サイクルに基づき、担任個人の思い込みや偏りを極力排除し、作成段階や評価段階において、できるだけ、本人、保護者及び関係者等の参画を企画し、より多角的に、より高度な専門的見地から、子どもの教育を一人一人のニーズに応えたものにするように努める。



【 個別の包括支援プランの作成 】

2 平成23年度 京都市立北総合支援学校 教育課程構造図



地域社会での豊かな生活を 実現するための学習の展開 居住地校交流及び共同学習の充実 サテライト学習の充実 進路を見据えた学習の充実 総合育成支援教育相談センター (育支援センター 北) <学校サポートチーム> 小・中学校に在籍するLD等の特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する相談・支援を実施する	学 部 の 重 点	小学部 自分の身近なもの・人・社会に関心を持って、自分から働きかけ、「自分らしさ」の基盤を作る <ともに生きる力>多様な触れ合いの場面を通して、人や社会との関係づくりの幅を広げる <生命として生きる力>健康で安全な生活をおくるための元気な身体をつくる <生きて生活する力>日常生活習慣の自立を目指し、自分でやりきろうとする姿勢・態度や技能を身につける <生きて働く力>身近な人や社会に目を向け、自ら積極的に働きかける態度を育てる	分教室 児童生徒一人一人の健康の保持増進と、生活リズムの確立を図るとともに、生きる楽しさを感じ、主体的な活動ができる姿を実現する ○元気に楽しく過ごす身体を育てる ○自分の思いを表したり、伝えたりする力を育てる ○基礎的・基本的な学力を育てる
		中学部 集団や他者との関係の中で、自ら選び、自ら活動し、「自己」を発揮する <ともに生きる力>ひと、もの、こととのかわりを通して、自分の気持ちを表現したり、思いを伝える力を身につける <生命として生きる力>健康と運動機能の維持・増進を図り、身体機能を整え生活リズムをつくる <生きて生活する力>社会生活に必要な知識を身につけ、生活の幅を広げ、自ら考え行動する力を身につける <生きて働く力>いろいろな集団や環境の中での自己の存在に気づき、自分の役割を果たそうとする	
		高等部 自己選択・自己決定し、社会の中で「自己」を実現する <ともに生きる力>積極的に社会にかかわっていくこうとする態度を身につけ、さらに場に相応しい対人関係を築く <生命として生きる力>豊かな生活を送るための健康や安全に関するあり方を確立する <生きて生活する力>応用のきく社会習慣を確立し、社会資源を広く活用し、より豊かに生活していく力を身につける <生きて働く力>実社会の中で、周囲からの支援のあり方を確立させながら、役割を担い果たそうとする、姿勢・態度や技術・技能を身につける	
		指導及び支援の手立て <ともに生きる力>生活年齢に即して、社会参加・自立の実現に向けた学習を積極的に展開する <生命として生きる力>綿密なアセスメントに基づき、障害や発達の状態、特性等を把握し、基礎・基本となる力を育む学習を展開する <生きて生活する力>家庭・地域社会と連携・協働し、学校での学習内容が活かせるような学習を展開する <生きて働く力>人との関わりの中で自分の存在に気づき、役割を果たせるような双方向性のある学習を展開する	

3 基本時間割

平成23年度 小学部基本時間割

基本校時		基本時間割				
08:55	登校	月	火	水	木	金
09:00	第1校時	基本生活学習（健康観察、朝の会、日常生活の指導等）				
09:45	第2校時	基礎学習 （自立活動的内容の個別抽出学習等） ライフスタディ （地域に出かけよう、身体を動かそう、サーキット・遊具で活動しよう、コミュニケーション・ことば・数の学習、造形的・音楽的活動、生活体験を広げる活動等）				
11:05	第3校時					
11:50	第4校時					
12:15	給食					
13:15	第5校時	クラススタディ	ライフスタディ	クラススタディ	ライフスタディ	ライフスタディ
14:00	第6校時	基本生活学習 （終わりの会）	（感触遊び、音楽遊び、運動遊び、ゆれ遊び、乗り物遊び、お話遊び等）	基本生活学習 （終わりの会）	基本生活学習 （終わりの会）	基本生活学習 （終わりの会）
14:50						
15:20	下校	基本生活学習 （終わりの会）			基本生活学習 （終わりの会）	

平成23年度 中学部基本時間割

基本校時		基本時間割				
08:55	登校	月	火	水	木	金
09:00	第1校時	基本生活学習（健康観察、朝の会、日常生活の指導等）				
09:45	第2校時	基礎学習 （自立活動的内容の個別抽出学習等）	総合的な 学習の時間 （学校周辺地域の散策、交通機関の利用、施設の利用、買い物、進路等）	基礎学習 （自立活動的内容の個別抽出学習等）		
11:05	第3校時	ワークスタディ （軽作業、織染、陶工、園芸、わくわくワーク）		ライフスタディ （音楽、調理をしよう、制作活動、わくわくスポーツ、身体を動かそう、ものづくり、運動・ゲームをしよう、おもしろサイエンス）		
11:50	第4校時					
12:15	給食	基本生活学習（給食準備・給食）				
13:15	第5校時	クラススタディ	ライフスタディ	ライフスタディ	クラススタディ	ライフスタディ
14:00	第6校時	基本生活学習 （終わりの会）	ワークスタディ	（学年の活動、学校祭、作品展、宿泊学習、修学旅行等）	基本生活学習 （終わりの会）	基本生活学習 （終わりの会）
14:50						
15:20	下校	基本生活学習 （終わりの会）			基本生活学習 （終わりの会）	

平成23年度 高等部基本時間割

基本校時		基本時間割				
08:55	登校	月	火	水	木	金
09:00	第1校時	基本生活学習（健康観察，朝の会，日常生活の指導等）				
09:45						
09:50	第2校時	基礎学習 （自立活動的内容の個別抽出学習等）				
10:35						
10:40	第3校時	ライフスタディ （個別課題，余暇に関する学習，自立的な家庭生活，社会生活等）				
11:25						
11:30	第4校時	ワークスタディ （種目別作業学習，販売学習，職場体験学習，現場実習等）				
12:15						
	給食	基本生活学習（給食準備・給食）				
13:15	第5校時	クラススタディ	基礎学習 ライフスタディ ワークスタディ プレースメントスタディ		クラススタディ	基礎学習 ライフスタディ ワークスタディ プレースメントスタディ
14:00						
14:05	第6校時	基本生活学習 （終わりの会）	基本生活学習 （終わりの会）		基本生活学習 （終わりの会）	基本生活学習 （終わりの会）
14:50						
15:20	下校	基本生活学習 （終わりの会）		基本生活学習 （終わりの会）		
		自主通学生徒 部活動			部活動	

○基礎学習（コンディショニング・プレースメントスタディ）

医療的ケアや情緒不安定に対する身体的・心理的な安定を図る活動や，姿勢・運動の基礎的な活動，コミュニケーションの指導等，自立活動の指導に相当する。

○基本生活学習（基本的生活習慣の学習・個別課題学習）

着替えや排泄，食事，持ち物の整理，教室の移動等の身辺処理に関する内容について，児童生徒が自立的なスタイルを獲得するための学習である。個別課題学習として，日記をつける，計算ドリルをする，ランニング等のトレーニングをする，花瓶の水を換える，机を拭く等の習慣的な活動をすることもある。

○生活学習（クラススタディ・ライフスタディ）

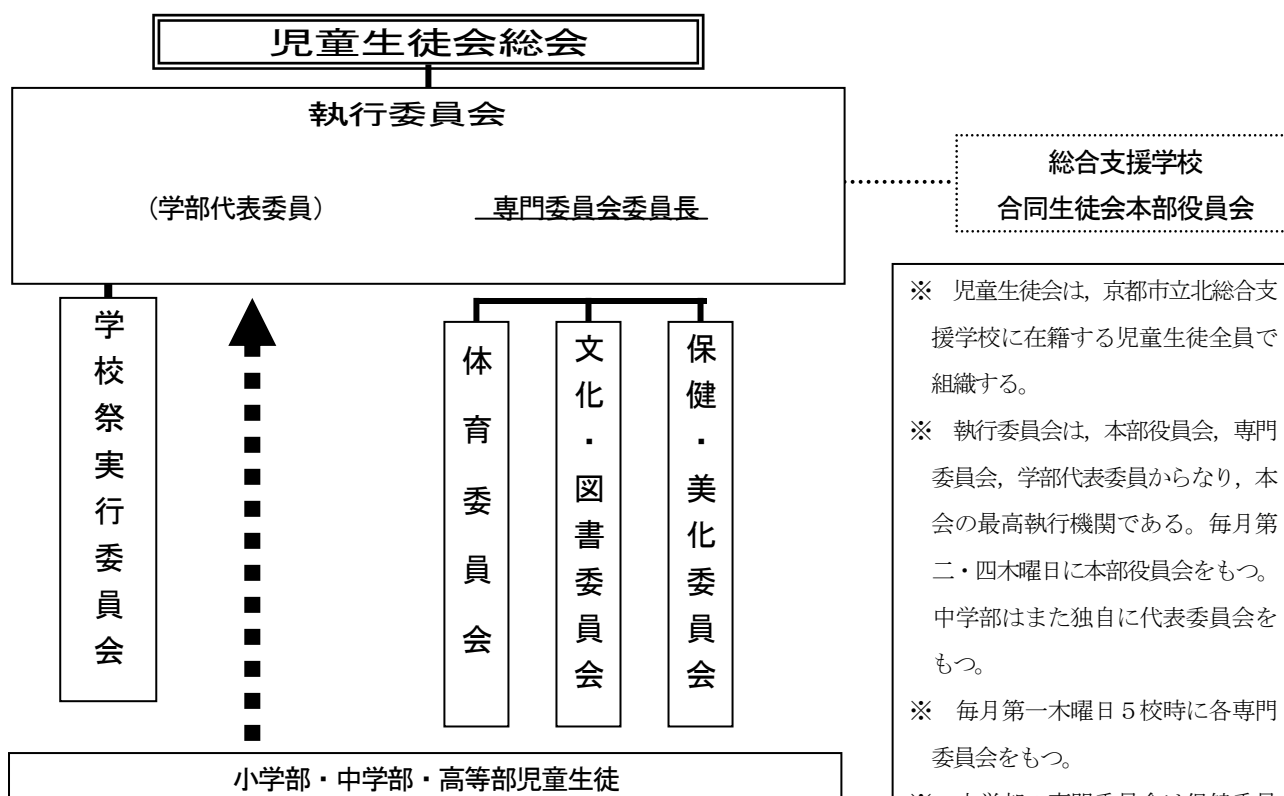
集団や社会との関係の中で取り組む活動である。ホームルーム活動等である「クラススタディ」と，それ以外の学習集団で活動する「ライフスタディ」にわけられる。「ライフスタディ」には，遊びの指導や生活単元学習に相当する学習活動がある。

○働くことの学習（ワークスタディ・プレースメントスタディ）

ワークスタディは，地域の美化清掃活動や，種目別に生産や販売に取り組む学習等，地域との関係や進路を意識した生活単元学習や作業学習に相当する。専門教科の学習も含まれる。プレースメントスタディは，卒業後の実社会での生活全般を対象とした学習活動で，職場実習や福祉実習等，進路と結びつきの強い学習を取り扱う。大学，短大，専門学校の受験準備学習や，簿記，情報処理等の資格取得の学習も含む。

☆知的障害のない児童生徒は，小・中・高等学校学習指導要領に則った教育課程編成を行っている。

4 児童生徒会組織図



※ 児童生徒会は、京都市立北総合支援学校に在籍する児童生徒全員で組織する。

※ 執行委員会は、本部役員会、専門委員会、学部代表委員からなり、本会の最高執行機関である。毎月第二・四木曜日に本部役員会をもつ。中学部はまた独自に代表委員会をもつ。

※ 毎月第一木曜日 5 校時に各専門委員会をもつ。

※ 中学部の専門委員会は保健委員会と環境・美化委員会とする。

※ 学校祭実行委員会は、体育委員会、文化・図書委員会が、それぞれ、体育の部、文化の部の中心となって構成する。

<留意点>

- 各専門委員長は、高等部の執行委員から選出する。

5 部活動

1 高等部

- (1) 活動時間 毎週水曜日 15:10 ~ 16:15 (自主通学生)
毎週金曜日 15:10 ~ 15:55

- (2) 活動内容 ○陸上部・卓球部・ソフトボール部 (自主通生対象)
○スポーツ部 … スポーツ活動全般、各種大会への参加
○文化部 … 和太鼓を中心に文化活動全般、学校祭、文化交歓会、地域交流等の参加
○バンド部 … 学校祭、地域交流等への参加

2 中学部

- (1) 活動時間 水曜日 15:10 ~ 15:55
- (2) 活動内容 ○スポーツ的活動 … 卓球バレー、エコロベース等
○文化的活動 … 和太鼓、音楽等

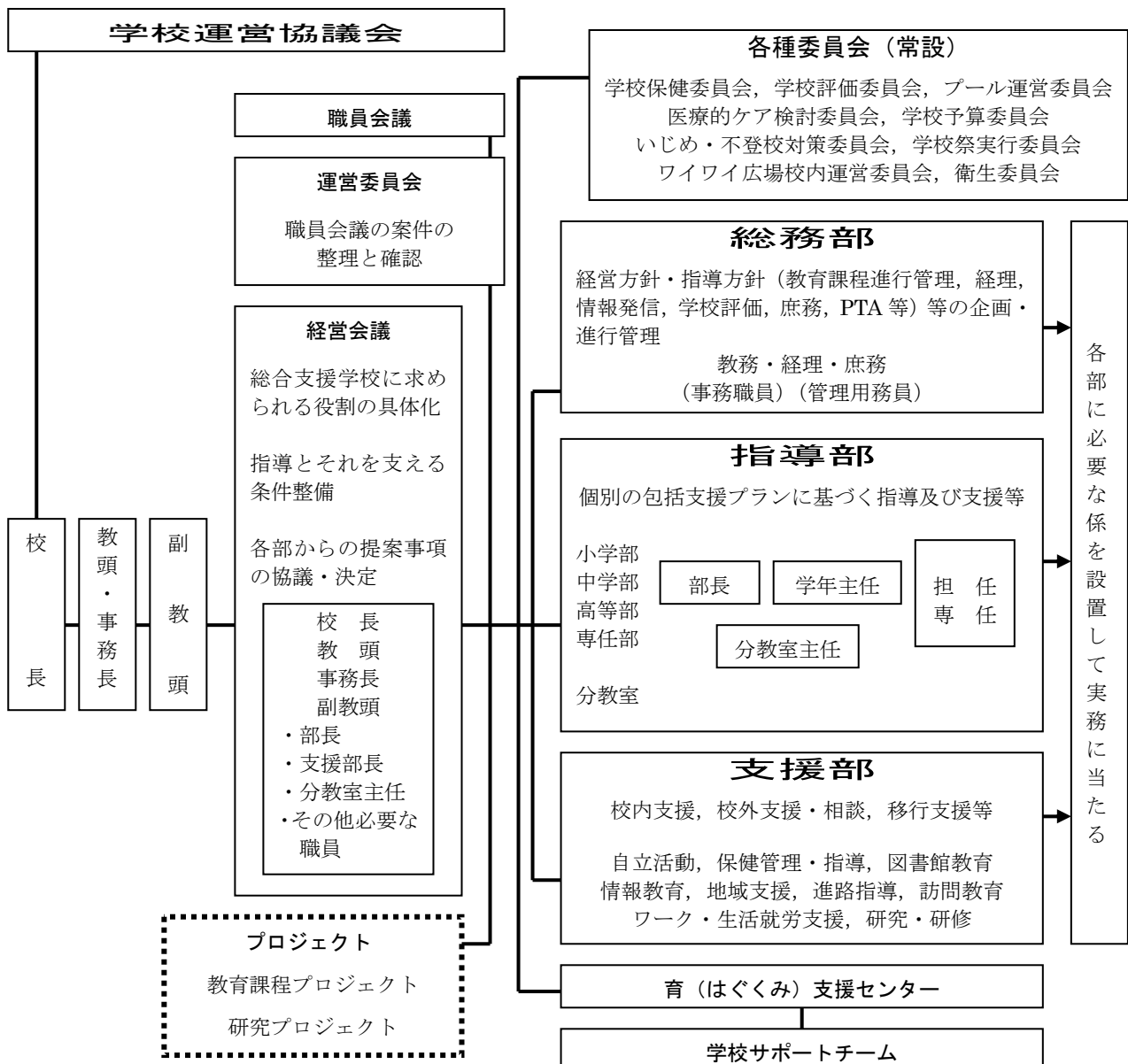
V 組織・運営

1 教職員数

(平成23年5月1日現在)

	校長	教頭	事務長	副教頭	教諭	常勤講師	初任者研修指導員	養護教諭	常勤講師(看護師)	栄養教員	事務主幹補	事務職員	臨時事務職員	管理用務員	臨時管理用務員	特別非常勤講師	学校医	学校薬剤師	合計
男	1	2	1	1	35	18	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	5	1	68
女	0	0	0	2	58	22	1	2	2	1	0	0	2	1	0	5	2	0	98
計	1	2	1	3	93	40	1	2	2	1	1	1	2	1	1	6	7	1	166

2 学校運営組織の概要



3 校務業務概要表

校長	校 長	教 頭	事 務 長	総務担当副教頭	△総務部長▽	<p>教 務</p> <p>経 理</p> <p>庶 務</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育課程管理, 学籍事務, 各種証明, 授業計画, 調査・統計, 教務に関する こと等の企画・調整 ○学校予算, 学校経理に関すること等の企画・調整 ○PTA関係, ボランティア, 危機管理, 同窓会, 環境経営, 情報発信・管理 に関すること等の企画・調整 ○防災, 安全, 保健指導, 医療的ケアに関すること等の企画・調整 											
				指導担当副教頭	△指導部長▽	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"> 小学部長 低学年主任 中学年主任 高学年主任 </td> <td> <担任・専任> 個別の包括支援プランの作成と授業実践 ○就学前から中学までの移行支援 ○言語力, 興味・関心, 可能性の拡大, 社会化 </td> </tr> <tr> <td> 中学部長 1年学年主任 2年学年主任 3年学年主任 </td> <td> <担任・専任> 個別の包括支援プランの作成と授業実践 ○少年期から青年期への移行支援 ○自己表現力, 社会生活スキルの拡大 </td> </tr> <tr> <td> 高等部長 1年学年主任 2年学年主任 3年学年主任 </td> <td> <担任・専任> 個別の包括支援プランの作成と授業実践 ○卒業後への移行支援とフォロー ○社会的相互交流の力, 社会人の自覚と自信, 地域生活スキル </td> </tr> <tr> <td>専任部長</td> <td> <中・高横断専任> ○授業づくり, 授業実践, 授業実践を通じた個別指導計画作成へ の参画 </td> </tr> <tr> <td>分教室主任</td> <td> ○ヨゼフ・麦の穂入園児童生徒の健康・生活スキル ○短期入院児童生徒への学力・生活指導 </td> </tr> </table>	小学部長 低学年主任 中学年主任 高学年主任	<担任・専任> 個別の包括支援プランの作成と授業実践 ○就学前から中学までの移行支援 ○言語力, 興味・関心, 可能性の拡大, 社会化	中学部長 1年学年主任 2年学年主任 3年学年主任	<担任・専任> 個別の包括支援プランの作成と授業実践 ○少年期から青年期への移行支援 ○自己表現力, 社会生活スキルの拡大	高等部長 1年学年主任 2年学年主任 3年学年主任	<担任・専任> 個別の包括支援プランの作成と授業実践 ○卒業後への移行支援とフォロー ○社会的相互交流の力, 社会人の自覚と自信, 地域生活スキル	専任部長	<中・高横断専任> ○授業づくり, 授業実践, 授業実践を通じた個別指導計画作成へ の参画	分教室主任	○ヨゼフ・麦の穂入園児童生徒の健康・生活スキル ○短期入院児童生徒への学力・生活指導	指導及び支援の実施
				小学部長 低学年主任 中学年主任 高学年主任	<担任・専任> 個別の包括支援プランの作成と授業実践 ○就学前から中学までの移行支援 ○言語力, 興味・関心, 可能性の拡大, 社会化												
中学部長 1年学年主任 2年学年主任 3年学年主任	<担任・専任> 個別の包括支援プランの作成と授業実践 ○少年期から青年期への移行支援 ○自己表現力, 社会生活スキルの拡大																
高等部長 1年学年主任 2年学年主任 3年学年主任	<担任・専任> 個別の包括支援プランの作成と授業実践 ○卒業後への移行支援とフォロー ○社会的相互交流の力, 社会人の自覚と自信, 地域生活スキル																
専任部長	<中・高横断専任> ○授業づくり, 授業実践, 授業実践を通じた個別指導計画作成へ の参画																
分教室主任	○ヨゼフ・麦の穂入園児童生徒の健康・生活スキル ○短期入院児童生徒への学力・生活指導																
支援担当副教頭	支援部長・副部長	<p>生徒指導主事 : 生徒指導, 児童生徒会活動, 部活動, 対外活動, 通学指導及び管理に関すること等の企画・調整</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"> <進路・生活・就労支援> 進路指導主事(中・高) ワーク担当 </td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">個別の包括支援プラン作成支援</td> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">関係機関との連絡・連携</td> <td> ○進路指導, 保護者啓発 ○職場開拓, アフターケア・調査, 実習先開拓 ○実習支援, 生活全般への支援 ○ワークスタディの企画及び支援(種目別作業学習, 働く体験学習等) </td> </tr> <tr> <td> <研究・研修・相談> 研究主任 教育相談主任 総合育成支援教育主任 地域支援コーディネーター 情報教育主任 人権教育主任 食教育主任 栄養職員 図書館教育主任 自立活動主任 </td> <td> ○研究推進, 研修企画・立案・推進 ○授業研究 ○校内外に対する教育相談, 就学相談, 自立活動に関する支援, 教材開発, 研修実務 ○地域の学校・園への支援(学校サポートチーム) ○情報発信実務 ○人権教育, 男女平等教育, 国際理解教育, 総合育成支援教育の研修・啓発 ○給食に関する支援 ○図書館教育に関する指導及び支援 ○自立活動の推進 </td> </tr> <tr> <td> <保健管理> 保健主事 保健管理教室主任 養護教諭 自立活動担当教員 </td> <td> ○学校保健に関する実務 ○医療的ケアに関する実務 ○保健全般に関する指導及び支援, 保健管理の必要な児童生徒・担当者への指導及び支援 </td> </tr> <tr> <td> <訪問教育> 訪問教育担当 </td> <td>○訪問教育の実施</td> </tr> </table>	<進路・生活・就労支援> 進路指導主事(中・高) ワーク担当	個別の包括支援プラン作成支援	関係機関との連絡・連携	○進路指導, 保護者啓発 ○職場開拓, アフターケア・調査, 実習先開拓 ○実習支援, 生活全般への支援 ○ワークスタディの企画及び支援(種目別作業学習, 働く体験学習等)	<研究・研修・相談> 研究主任 教育相談主任 総合育成支援教育主任 地域支援コーディネーター 情報教育主任 人権教育主任 食教育主任 栄養職員 図書館教育主任 自立活動主任	○研究推進, 研修企画・立案・推進 ○授業研究 ○校内外に対する教育相談, 就学相談, 自立活動に関する支援, 教材開発, 研修実務 ○地域の学校・園への支援(学校サポートチーム) ○情報発信実務 ○人権教育, 男女平等教育, 国際理解教育, 総合育成支援教育の研修・啓発 ○給食に関する支援 ○図書館教育に関する指導及び支援 ○自立活動の推進	<保健管理> 保健主事 保健管理教室主任 養護教諭 自立活動担当教員	○学校保健に関する実務 ○医療的ケアに関する実務 ○保健全般に関する指導及び支援, 保健管理の必要な児童生徒・担当者への指導及び支援	<訪問教育> 訪問教育担当	○訪問教育の実施					
<進路・生活・就労支援> 進路指導主事(中・高) ワーク担当	個別の包括支援プラン作成支援	関係機関との連絡・連携	○進路指導, 保護者啓発 ○職場開拓, アフターケア・調査, 実習先開拓 ○実習支援, 生活全般への支援 ○ワークスタディの企画及び支援(種目別作業学習, 働く体験学習等)														
<研究・研修・相談> 研究主任 教育相談主任 総合育成支援教育主任 地域支援コーディネーター 情報教育主任 人権教育主任 食教育主任 栄養職員 図書館教育主任 自立活動主任			○研究推進, 研修企画・立案・推進 ○授業研究 ○校内外に対する教育相談, 就学相談, 自立活動に関する支援, 教材開発, 研修実務 ○地域の学校・園への支援(学校サポートチーム) ○情報発信実務 ○人権教育, 男女平等教育, 国際理解教育, 総合育成支援教育の研修・啓発 ○給食に関する支援 ○図書館教育に関する指導及び支援 ○自立活動の推進														
<保健管理> 保健主事 保健管理教室主任 養護教諭 自立活動担当教員			○学校保健に関する実務 ○医療的ケアに関する実務 ○保健全般に関する指導及び支援, 保健管理の必要な児童生徒・担当者への指導及び支援														
<訪問教育> 訪問教育担当			○訪問教育の実施														

4 年間行事計画

	学校行事	個別の包括支援プラン
4月	着任式, 前期始業式, 入学式 教育課程説明会, 家庭訪問	個別の包括支援プラン作成・確認 ユニット(ケース)担当者会 前期前半授業開始
5月	授業参観, PTA総会, 介護等体験, 救急救命講習, 学校運営協議会, 小学部修学旅行	前期履修カリキュラム表, ユニットのねらい等配付 ユニット(ケース)担当者会 個別の包括支援プラン保護者配付
6月	避難訓練, 中学部修学旅行, PTA給食試食会, プール学習開始, 介護等体験, 休日参観, 科学センター学習, 高等部修学旅行, ボランティア養成講座, 教育実習	前期後半授業開始 ユニット(ケース)担当者会 個別懇談会
7月	授業参観, サマースクール, ワイワイ広場, 児童生徒会リーダーズキャンプ, 高等部見学会, 学校保健委員会	個別懇談会
8月	<成逸夏祭り> 総合支援学校教員研修会	前期評価作成 後期短期目標設定及び学習内容の確認 ユニット(ケース)担当者会
9月	授業参観, プール学習終了, 介護等体験, 学校評価, 学校運営協議会	ユニット(ケース)担当者会 前期ケース会議
10月	学校祭体育の部, 前期終業式, 後期始業式 介護等体験, 教育実習, PTA コーラス <成逸学区区民体育祭>	前期通知票配付 後期履修カリキュラム表, ユニットのねらい等配付
11月	学校祭文化の部, 同窓会総会 介護等体験	ユニット(ケース)担当者会
12月	授業参観 介護等体験	個別懇談会
1月	高等部入学相談, (小さな巨匠展) 避難訓練, 授業参観, 学校評価	後期後半授業開始
2月	研究発表会, 授業参観, 学校運営協議会	ユニット(ケース)担当者会 後期ケース会議
3月	入学説明会, 卒業証書授与式, 修了式, 離任式	後期ケース会議 後期通知票配付

※ 小児内科検診, 整形外科検診, 発達心理相談を毎月実施

※ 学校サポートチーム会議を毎月実施

VI 総合育成支援教育相談センター【愛称：育(はぐくみ)支援センター】

1 主な事業内容

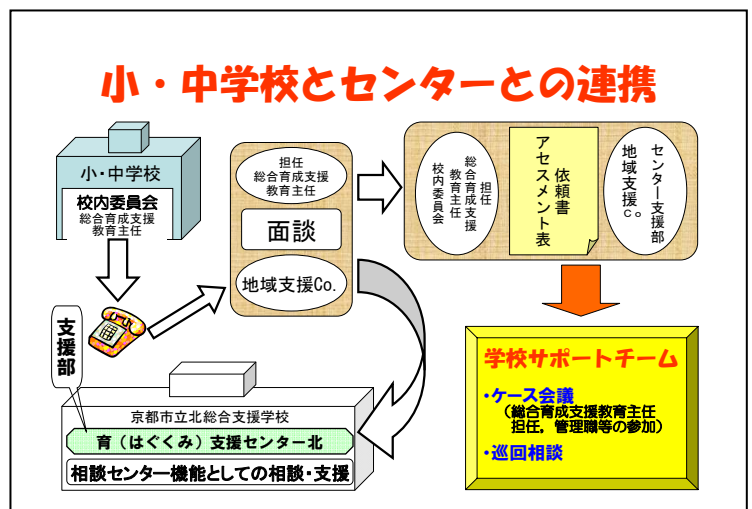
- (1) 相談・支援
- 早期教育相談, 子育て相談, 発達や障害に関する相談
 - 進路・生活・就労相談
 - 福祉制度・福祉機器等に関する相談
 - 指導方法・内容等に関する相談
 - 就学相談
 - 学校サポートチームとの連携によるLD, ADHD等に関する相談
- (2) 研修・研究
- 研修会等への講師派遣
 - 公開研修会等の実施, 学校見学研修会等への支援
 - 総合育成支援教育に関する研究協力
 - 授業研究等への支援
- (3) 情報発信等
- リーフレット・ホームページ等による, 総合支援学校及びセンターについての情報発信
 - 地域及び各関係機関との連絡・連携
 - ボランティア養成講座の実施
- (4) その他
- 施設・設備利用に関する相談
 - 総合育成支援教育に関する文献, 福祉機器等資料の閲覧

2 相談の申込方法

相談は、育支援センターまで電話をいただければ、担当者（地域支援コーディネーター）が今後の対応や日程について調整します。

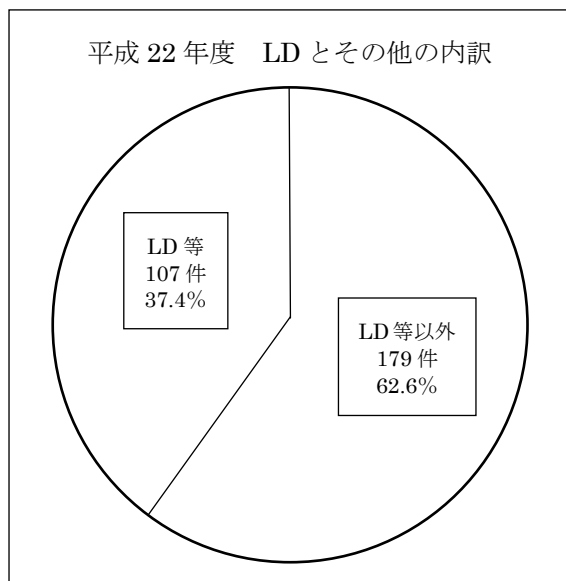
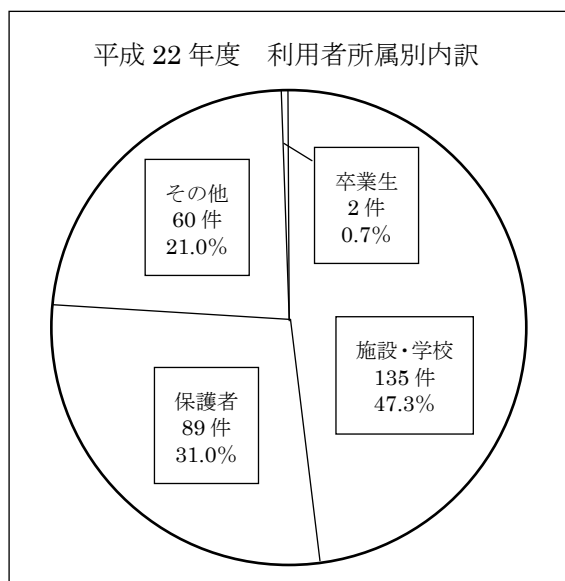
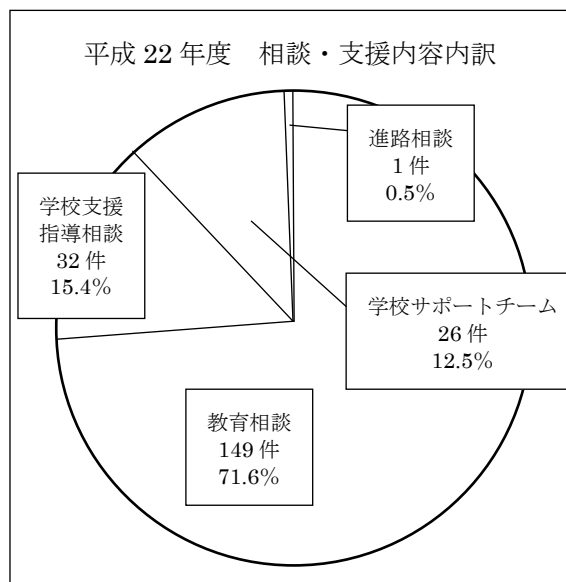
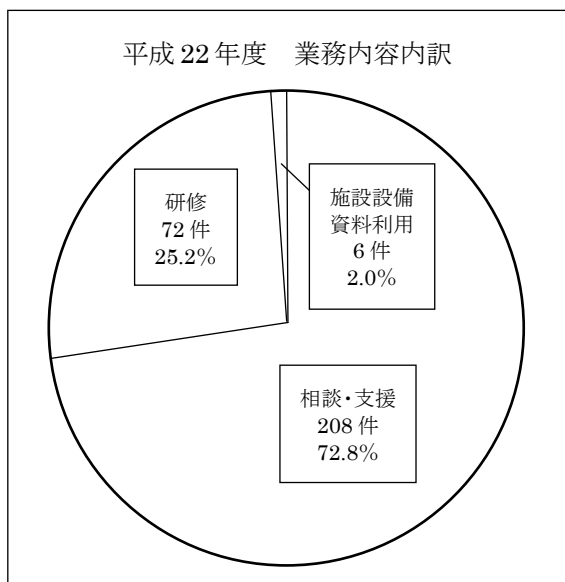
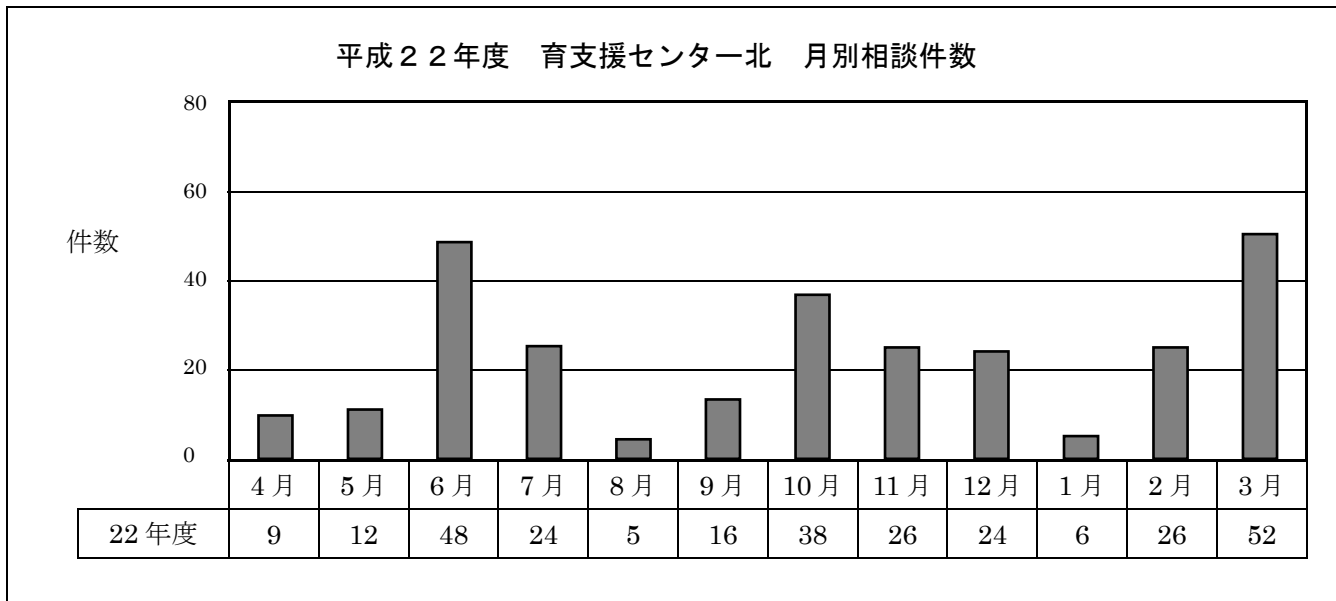
※ なお、小学生・中学生に関する相談は、通学する小学校・中学校を通じてご連絡ください。

※ 相談に費用はかかりません。



京都市立北総合支援学校では、これまでに蓄積してきた専門的な知識や技能、指導内容・方法等に加え、施設設備を活用し、子どもや保護者の願い、地域の学校（園）の幅広いニーズに柔軟に対応し、子ども一人一人に応じた指導を推進するための支援を行います。また地域におけるセンターとしての機能を充実させ、地域資源を活用し、地域に開かれ、地域とともに歩む総合支援学校として、校内・校外に支援を広げます。

3 平成22年度相談内容



進路内訳	施設・事業所名称	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	合計			
A進学	大学・短大等	京都産業大学	—	1名	0名	0名	0名	0名	1名			
B就職		北部資源リサイクルセンター	—	—	1名	0名	0名	0名	1名			
		有限会社 北村紙器工業所	—	—	—	1名	0名	0名	1名			
		株式会社 聖護院ハッ橋総本店	—	—	—	—	1名	0名	1名			
		福島製株式会社	—	—	—	—	—	—	1名			
C職場適応訓練等	公共職業訓練	京都府障害者高等技術専門校	—	—	—	—	1名	0名	1名			
D福祉施設 ・在宅福祉利用	通所更生施設 入所授産施設 通所授産施設	京都市若杉学園	1名	0名	1名	0名	0名	2名	0名	4名		
		京都太陽の園	1名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名		
		修光学園	1名	0名	1名	3名	0名	0名	0名	5名		
		飛鳥井ワークセンター	0名	0名	1名	1名	0名	1名	0名	3名		
		京都市うずまさ学園	1名	0名	0名	0名	0名	4名	0名	5名		
		テンダーハウス	0名	1名	0名	1名	0名	1名	1名	4名		
		京都市よしだ学園	0名	1名	0名	1名	1名	1名	1名	5名		
		京都市みぶ学園	0名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	1名		
		なづな学園	0名	0名	0名	1名	0名	0名	0名	1名		
		大照学園授産部	0名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	1名		
就労移行支援事業	タイム・ワークサポートセンター 花水木 いたはし学園 自立センター竹屋町工房 働き教育センター京都	京都市洛南障害者授産所	0名	0名	0名	0名	0名	1名	0名	1名		
		タイム・ワークサポートセンター	0名	0名	1名	0名	1名	0名	0名	2名		
		花水木	—	—	—	—	1名	1名	1名	3名		
		いたはし学園	0名	0名	1名	1名	0名	0名	0名	2名		
		自立センター竹屋町工房	0名	0名	1名	0名	0名	1名	0名	2名		
		働き教育センター京都	—	—	—	—	—	1名	0名	1名		
		就労継続支援事業 B型	西陣工房 F S トモニー ホーリーランド 七彩の風 丸和商事 みやこ西院作業所 就幸館 上京ワークハウス 西大路共同作業所分室零 自立センター竹屋町工房（国際交流会） 京都太陽の家 アトリエとも 花水木 あおい苑 共同作業所立翔館 輪の花 リンデン 加音西京極作業所 京都ひらぎのワークスTA0 スウィング	西陣工房	0名	0名	2名	1名	1名	0名	1名	5名
				F S トモニー	2名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	3名
				ホーリーランド	1名	0名	0名	0名	0名	1名	0名	2名
				七彩の風	1名	1名	0名	1名	0名	2名	1名	6名
丸和商事	—			—	—	2名	1名	0名	2名	5名		
みやこ西院作業所	0名			0名	0名	1名	0名	0名	0名	1名		
就幸館	0名			0名	1名	2名	0名	0名	1名	4名		
上京ワークハウス	0名			0名	0名	1名	2名	2名	2名	7名		
西大路共同作業所分室零	0名			0名	1名	1名	0名	1名	1名	4名		
自立センター竹屋町工房（国際交流会）	0名			0名	1名	0名	0名	0名	0名	1名		
地域活動支援 センター	工房ソルト ワークショップ北山 HALF-TIME 衣笠授産所 ふれあいホームどうぞ 福祉作業所ホープ	京都太陽の家	0名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	1名		
		アトリエとも	0名	0名	0名	1名	0名	0名	0名	1名		
		花水木	—	—	—	—	1名	0名	0名	1名		
		あおい苑	0名	0名	0名	0名	0名	1名	0名	1名		
		共同作業所立翔館	0名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	1名		
		輪の花	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名	1名		
		リンデン	0名	1名	1名	0名	0名	1名	0名	3名		
		加音西京極作業所	—	—	—	—	0名	0名	1名	1名		
		京都ひらぎのワークスTA0	—	—	2名	1名	0名	1名	1名	5名		
		スウィング	0名	0名	1名	1名	0名	0名	1名	3名		
重症心身障害児者 (入所)施設	麦の穂学園（聖ヨゼフ整肢園） 国立和歌山病院重心児病棟	工房ソルト	2名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	3名		
		ワークショップ北山	0名	0名	1名	0名	0名	1名	0名	2名		
重症心身障害児者 通園事業	櫛(くぬぎ) 楓(かえで)H20開設H22閉鎖	HALF-TIME	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名	1名		
		衣笠授産所	0名	0名	0名	1名	0名	0名	0名	1名		
生活介護事業所	デイサービスふらっと 七彩の風 京都市ふしみ学園 デイサービスらくらく 工房あすく（H18閉鎖H20再開） レスピラール花の駅 テンダーハウスデイサービス デイセンター ポラリス コスモス はあとの会（左京共同作業所） アイアイハウス スウィング 重度障害者通所介護じゅらく 家族応援団めだかの学校 みやこ壬生作業所 みぶ自立生活支援センター「ふきのと」 工房あすく	ふれあいホームどうぞ	1名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名		
		福祉作業所ホープ	0名	0名	0名	1名	0名	0名	0名	1名		
		麦の穂学園（聖ヨゼフ整肢園）	2名	7名	2名	0名	1名	5名	0名	17名		
		国立和歌山病院重心児病棟	1名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名		
		櫛(くぬぎ)	(5名)	(3名)	(2名)	(1名)	(1名)	(2名)	(2名)	(14名)		
		楓(かえで)H20開設H22閉鎖	—	—	—	(2名)	0名	—	—	(2名)		
		デイサービスふらっと	2名	1名	3名	0名	0名	1名	0名	7名		
		七彩の風	—	—	—	—	—	1名(1)	2名	3名(1)		
		京都市ふしみ学園	0名	0名	1名	0名	0名	0名	1名	2名		
		デイサービスらくらく	3名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	4名		
		工房あすく（H18閉鎖H20再開）	(1名)	0名	—	—	0名	0名	0名	(1名)		
		レスピラール花の駅	2名	3名	2名	0名	0名	(1名)	1名	8名(1)		
		テンダーハウスデイサービス	1名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	2名		
		デイセンター ポラリス	0名	0名	(1名)	2名	3名	0名	1名	6名(1)		
		コスモス	0名	0名	1名	1名	(4名)	3名	1名(1)	6名(5)		
		はあとの会（左京共同作業所）	1名	2名	0名	1名	2名	2名	0名	8名		
		アイアイハウス	0名	0名	0名	1名	0名	0名	2名	3名		
		スウィング	—	—	—	—	—	1名	0名	1名		
		重度障害者通所介護じゅらく	0名	0名	0名	0名	0名	(1名)	0名	(1名)		
		家族応援団めだかの学校	0名	0名	0名	0名	0名	(1名)	0名	(1名)		
みやこ壬生作業所	0名	0名	0名	0名	0名	2名	0名	2名				
みぶ自立生活支援センター「ふきのと」	0名	0名	0名	0名	0名	1名(1)	0名	1名(1)				
工房あすく	—	—	—	—	0名	0名	1名	1名				
訪問療育(いきいき地 域療育支援事業)	鷹峯支援センター 聖ヨゼフ整肢園	鷹峯支援センター	1名	0名	1名	0名	0名	0名	2名			
		聖ヨゼフ整肢園	0名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	1名		
児童施設延長	白川学園	2名	2名	(3名)	1名	2名	2名	0名	9名(3)			
短期入所	京北やまぐにの郷	1名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名			
在宅	自宅アトリエ活動 未定	自宅アトリエ活動	—	—	—	1名	0名	0名	1名			
		未定	—	—	—	—	—	1名	1名			
卒業生合計		27名	23名	28名	30名	21名	42名	27名	198名			

※ 表中の()の数は、他の施設と重複しているため合計数に入れない。

Ⅷ 施設・設備の概要

1 施設・設備

1 敷地面積	9,070㎡
① 建物面積	3,700㎡
② 運動場面積	3,546㎡
③ 体育館面積	670㎡
2 建物面積延べ床面積	12,200㎡
① 建物床面積	3,700㎡
② 総合支援学校床面積	9,300㎡
③ 老人福祉施設面積	620㎡
④ 自治会館面積	290㎡
⑤ 成逸小路面積	590㎡
⑥ 避難用バルコニー	590㎡
⑦ 地下室	690㎡

2 建物概要

- 1 A棟（普通教室，管理教室，サテライトキッチン等）
 - 構造・規模 鉄筋コンクリート造 地上5階建
 - 高さ 19.9m
- 2 B棟（普通教室，機械室，体育館，自治会館，管理諸室等）
 - 構造・規模 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地下1階・地上5階建
 - 高さ 19.0m
- 3 C棟（老人福祉施設，生活学習室，職員室，屋外プール等）
 - 構造・規模 鉄筋コンクリート造 地上4階建
 - 高さ 15.4m

<地域とともに歩む都市型複合施設>

A・B・Cの3棟からなり，高齢者の介護サービスや支援を行う施設を併設しています。また，地域の方々の自治活動や文化活動の拠点となる自治会館等が設けられています。2階部分で各棟をつなぐ「成逸小路」は，誰もが利用できるふれあいスペースになっています。

◆ 一人一人の多様なニーズに対応する学校施設

- 教室という概念を取り払い，壁で区切って固定しない自由度の高いスペース
- 可動式ステージを設置した体育館
- 生活学習室，プレーエリア，音楽表現スペース，リラックススペース等，目的に応じた使いやすい施設

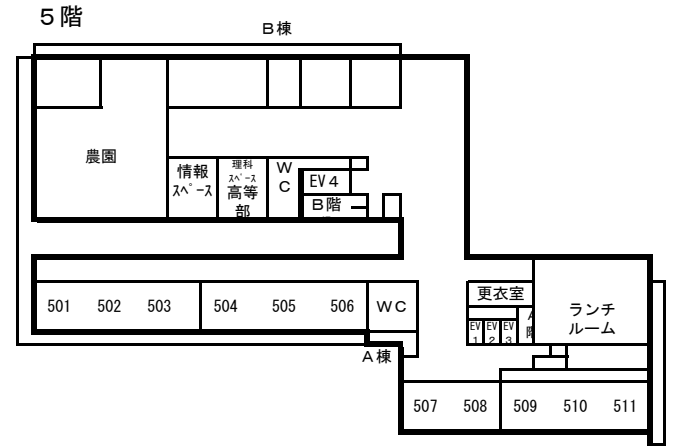
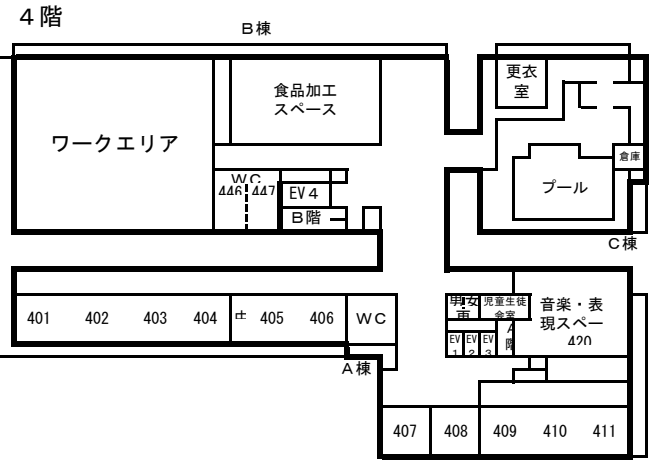
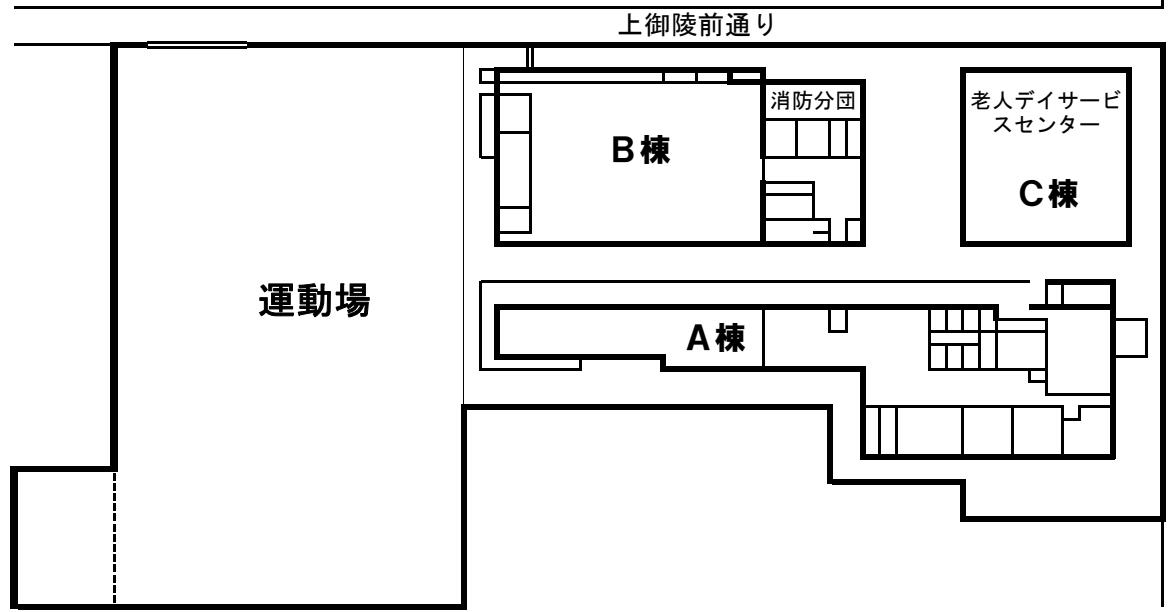
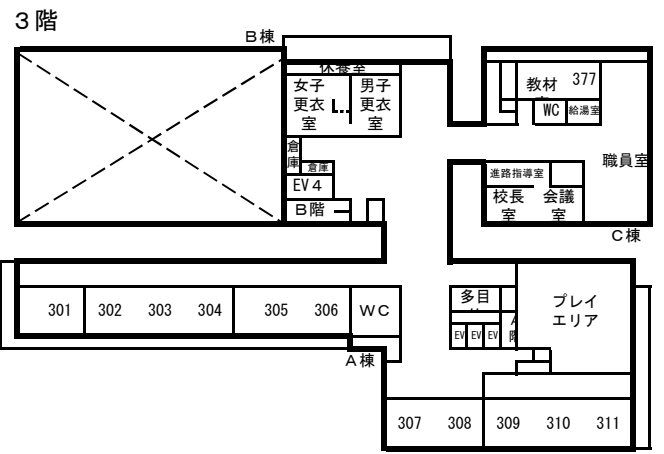
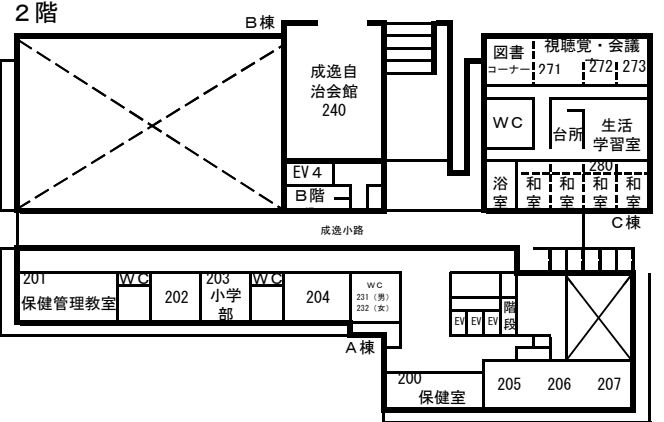
◆ 快適に過ごせる環境

- 大型エレベーター，空調装置の設置
- 各階別の色調表示

◆ 防災機能と環境に配慮した施設

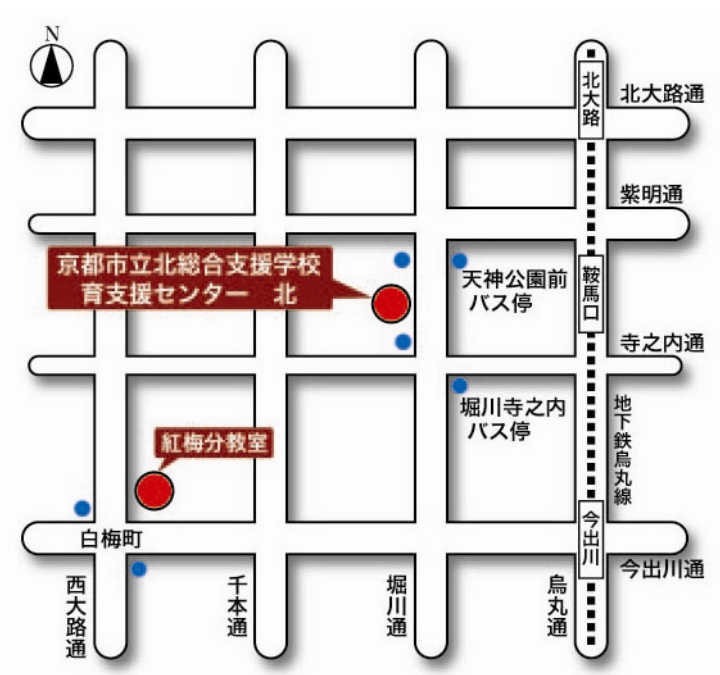
- A・B・Cの各棟が独立しており，別の棟に水平移動することにより安全に避難
- 地域の防災拠点として，防災スクールウエル（井戸），防火水槽，備蓄倉庫の設置
- 環境に配慮した，太陽光発電システム，雨水利用システムの設置

1階 教室配置図及び内線番号表 京都市立北総合支援学校



30

◆ 学校周辺地図



◆ 交通案内

<北総合支援学校>

- 市バスをご利用の方
京都駅（9系統）、四条河原町（12系統）
四条堀川（9・12・67系統）
阪急大宮駅（67系統）
いずれも「堀川寺之内」下車 北へ徒歩約5分
- 地下鉄をご利用の方
地下鉄鞍馬口駅下車 西へ徒歩約15分

<紅梅分教室>

- 市バスをご利用の方
京都駅（205系統）、阪急西院駅（203系統）
四条河原町（203系統）
いずれも「北野白梅町」下車 徒歩5分
- 京福電鉄をご利用の方
北野白梅町駅下車 北東へ徒歩約5分